



世界に希望を生み出そう

# WEEKLY REPORT

高松東ロータリークラブ 週報

会長:藤井 武志 幹事:藤野 譲二



高松東ロータリークラブ

## プログラムのご案内

今週

(創立第2604回) 令和05年07月18日

各委員長挨拶 II

次週

(創立第2605回) 令和05年07月25日

夜間例会  
卓話「コロナ3年間をふりかえって…」

社会奉仕委員会  
副委員長 石濱 英暢 君

## 前週例会レポート

### 創立第2603回例会出席報告 令和05年07月11日

前々回の訂正	会員総数	出席免除会員
06/27 100%	46名	(a) 1名 (b) 9名
出席計算に用いた会員数	出席会員数	出席率
43名	37名	86.05%

## 会長報告

会長報告を致します。この1週間はロータリー的には特になにもございませんでしたが、先週にご報告の中でホストファミリーを務めていただいた塚田さんから一言ご挨拶をいただくことができていなかったので本日ぜひ当日のご様子などご報告いただけたらと思います。塚田さんよろしくお願ひ致します。

本日は7月11日ですが、明日12日に、皆様の記憶にも新しいと思ひますが、パキスタン出身の女性人権運動家で2014(平成26)年に史上最年少となる17歳でノーベル平和賞を受賞したマララ・ユスフザイ氏を賛える日として、同氏の誕生日を祝して7月12日に記念日が設けられており、国際デーのひとつとなっております。

マララ氏は11歳のときにタリバンの武装勢力による女子校の破壊活動を英BBC放送のブログに投稿し告発。上記が原因となり彼女自身も攻撃対象とされてしまい、14歳のときには銃撃による被弾を受けてしまうことに。それでもすべての子どもに教育をと発信し続けました。

ノーベル平和賞受賞後もその姿勢は変わることなく女兒の教育を求める闘いの国際的なシンボルとして今日でも同氏の活動は続いております。ただパキスタンはアメリカ軍が撤退をしてタリバンがまた国を掌握することになりました。

マララさんの活動が制限されることになっていることは残念ではありません。

一刻も早く自由な社会が訪れることを願っています。以上で本日の挨拶とさせていただきます。

## メイクアップ

07/07 高松西RC 石濱君、浜君

07/07 さぬきRC 鹿庭君、井上君

07/08 eCLUB ONE 堀尾君

07/11 北海道2500ロータリーEクラブ 西村君